# 事業完了報告書

(北星6地区・教育大学連携事業実行委員会)

	(北生り地区・教育八子連携事業夫11安貝云)
事業名	北星6地区・教育大学連携事業
事業実施期間	平成30年10月3日から平成31年3月15日まで
事業概要 • 実施内容	1 事業概要 地域交流の促進と地域活動の活性化を図るため、北星6地区の住民と地域の資源である北海道教育大学旭川校(以下「教育大学」という。)との連携事業として、今年度は、落ち葉を活用した腐葉土(肥料)づくりを、モデル事業と位置付け実施した。 2 実施内容
	(1)「腐葉土づくり勉強会」の開催
	ア 日時 平成30年10月17日(水)午後3時00分~午後5時00分
	イ 場所 北星公民館(北門町8丁目)及び北の散歩道・教育大学構内
	ウ 講師 旭川市緑のセンター (公益財団法人旭川市公園緑地協会)
	相談員 岡本 秀雄 氏
	エ 参加者 実行委員9名,北星まちづくり推進協議会事務局2名 計11名
	・講師を招き、落ち葉を活用した腐葉土の作り方、腐葉土に適した主な樹種等を学んだ後、北の散歩道・教育大学構内を散策し、周辺に腐葉土に適した樹種がどの程度あるか、実地調査を行った。 ・学んだことを踏まえ、実際の腐葉土づくりに向けた作業(コンポスト(木枠)の仕様・設置場所、落ち葉の収集範囲等)を検討・確認した。
	(2) 落ち葉集め・腐葉土づくりの実施
	ア 日時 平成30年10月26日(金)午後2時40分~午後4時10分
	イ 場所 北の散歩道・教育大学構内
	ウ 参加者 実行委員9名,教育大学生8名,
	北星まちづくり推進協議会事務局2名 計19名
	・勉強会で確認した内容を踏まえ、3班(コンポストづくり×1、落ち葉集め×2)に分かれて実際に落ち葉集めと腐葉土づくりを実施した。 ・当日は、コンポストづくりと、集めた落ち葉と発酵促進剤等の堆積までを全体で行った。
	※コンポスト(落ち葉堆積場所)は、教育大学男子学生寮敷地内に設置・保管 ※後日、降雪(根雪)に備えて、数名で切り替えし作業とコンポストの調整を

行い, 現在はビニールシートをかけ保管している。

## (3) 来年度に向けた整理

- ・腐葉土づくりは、発酵に時間を要し、完成まで最低でも1年はかかるとのこ とで、腐葉土づくりを通じた地域住民との交流事業の構築は、来年度の作業 (切り返し等)を踏まえ、引き続き検討する。
- ・上記作業と並行して、交流事業の実施に向けた環境整備(樹名板の作成等) について、検討する。
- ・交流事業の実施に向けた腐葉土づくりのマニュアル作成について、検討する。
- ・腐葉土づくりをきっかけとした世代間交流や学びにつながるよう、地域で菜 園を実施している小学校など子どもが通う施設の把握と連携について、検討 する。
- ・継続性のある事業構築に向け、落ち葉を保管するコンポストやその周辺の維 持管理を含め、継続して実施できる体制について、検討する。

○事業実施による効果

- ・初めての腐葉土づくりであり、事前準備や当日作業等で課題は多かったが、そ の分、今後の事業構築に向けた整理事項を具体化できたことが良かった。
- ・短い時間ではあったが、住民と教育大学の学生が一緒に腐葉土づくりを行うこ とで、今後の継続的な事業実施や、交流・連携のきっかけを作ることができた。

# 実施効果 課題

## ○今後の課題

・今年度は、調整不足で実行委員と教育大学生とで検討・作業する時間が少なか ったことから、来年度の検討・事業実施に当たっては、教育大学生とより連携 を図りながら、進めていきたい。